

福島第一原発事故の教訓を置き去りに、
なぜ日本は原発推進に舵を切ったのか？



第13回東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川 総会・記念講演

「第7次エネルギー基本計画から紐とく日本の原子力政策」

参加費無料

定員100名

2025年6月20日 金

時間 14:00-16:00 会場13:45～

会場 オルタナティブ生活館
B1スペースオルタ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目8-4

主催 東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川

開催概要

今年2月に第7次エネルギー計画が閣議決定され、日本は再び原子力発電の推進に舵を切りました。
2011年に発生した福島第一原発事故からの復興の目途が立っていないにも関わらず、
なぜ日本は原子力発電を進めるのか、原子力資料室の事務局長で、エネルギー基本計画における原子力分野の検討を行う、
原子力小委員会の委員である松久保肇氏を講師に迎え、どのような議論があり第7次エネルギー計画が策定されたか学びます。

お申し込みは、お問い合わせは

お申込み

右記の二次元コードから
お申込み下さい。



お問い合わせ

生活クラブ神奈川 政策調整部（菊池）

☎ 045-474-0985 ✉ shouta.kikuchi@s-club.coop



講師

原子力資料室 事務局長
松久保肇氏